

第23回 福祉映画会

日時 3月2日(土) ①10:30~ ②14:00~ (開場各30分前)

会場 三鷹市公会堂光のホール 字幕付き上映

鑑賞券 ■大人 1,200円(社協会員1,000円)
■小人 500円(小~高校生まで)未就学児は無料
■障がいのある方 800円(身体障害者手帳/愛の手帳/精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で付添者1名も同額)
■親子ペア 1,500円(大人と小人)(社協会員1,300円)



熱い愛

ほどの湯を沸かす

宮沢りえ

杉咲花 篠原ゆき子 駿河太郎 伊東蒼 / 松坂桃李 / オダギリジョー

脚本・監督:中野量太

主題歌:きご帝国「愛のゆくえ」

プロデューサー:藤本 康 堀越一平 プロデューサー:深瀬和典 志村雄介
エグゼクティブプロデューサー:柳原雅美 キャスティングディレクター:杉野 剛 撮影:池内真流
監理:石川雅博 編集:久遠石由文 美術:黒川清利 装飾:三ツ樹けいこ 音楽効果:松澤大樹
ヘアメイク:金子聖友子 洗髪:伊月 悠 加藤高乃 編集:高良成実 監製:塩崎 浩
制作:おとなの恋(テレビ朝日) 制作:「湯を沸かすほどの熱い愛」製作委員会
(C)2016 ワルキューレ・エンタテインメント株式会社、パイプライン・メディアTV
制作:「湯を沸かすほどの熱い愛」製作委員会 2016年 カラー・ノンストップ・Dolby Digital 5.1
©2016 三鷹市福祉映画会 2016年 カラー・ノンストップ・Dolby Digital 5.1 1259 atoni-ai.com

©2016「湯を沸かすほどの熱い愛」製作委員会

販売窓口 みたかボランティアセンター/三鷹市福祉会館/各コミュニティセンター/食茶房むうぶ/工房時/星と風のカフェ
主 催 三鷹市社会福祉協議会/三鷹市ボランティア連絡協議会
協 力 市内住民協議会/むうぶ/おおぞら会
問い合わせ先 みたかボランティアセンター 電話0422-76-1271



さち
 銭湯・幸の湯を営む幸野家。しかし、父が1年前にふらっと出奔し銭湯は休業状態。母・双葉は、持ち前の明るさと強さで、パートをしながら娘を育てていた。そんなある日突然、余命2ヶ月という宣告を受ける。その日から彼女は「絶対にやっておくべきこと」を決め、実行していく。

- ✓ 家出した夫を連れ帰り家業の銭湯を再開させる
- ✓ 気が優しい娘を独り立ちさせる
- ✓ 娘をある人に会わせる

その母の行動は、家族からすべての秘密を取り払うことになり、彼らはぶつかり合いながらもより強い絆で結びついていく。そして家族は、究極の愛を込めて母を葬ることを決意する。



豪華キャストで贈る、かつて見たことのない驚きと感動に満ちた物語

“死にゆく母と、遺される家族が紡ぎ出す愛”という普遍的なテーマを、想像できない展開とラストにより、驚きと感動の詰まった物語に昇華させた本作。自身が手掛けたオリジナル脚本で商業映画監督デビューを飾ったのは自主制作映画「チチを撮りに」(12)が国内外10を超える映画祭で絶賛された中野量太監督。その脚本に「心が沸かされた」と出演を決めたのは、「紙の月」(13)でその年の主演女優賞を総なめし、名実ともに日本を代表する女優となった宮沢りえ。会う人すべてを包み込む優しさや強さを持ちながら、人間味あふれる普通の“お母ちゃん”の生き様をスクリーンに焼き付けます。母の死に向かい合い、

たくましく成長していく娘・安澄を演じるのは注目の若手実力派女優・杉咲花。そして頼りないけれどなぜか憎めない“お父ちゃん”にオダギリジョー、旅先で知り合った双葉の愛に触れ、人生を見つめ直していく青年・拓海を松坂桃李他、篠原ゆき子、駿河太郎、オーディションで選ばれた注目の子役・伊東蒼が新しい家族の物語を彩ります。



湯を沸かすほどの熱い愛

出演:宮沢りえ 杉咲花 篠原ゆき子 駿河太郎 伊東蒼 / 松坂桃李 / オダギリジョー
 脚本・監督:中野量太(「チチを撮りに」)
 主題歌:きのご帝国「愛のゆくえ」

この家族の熱い愛と
“秘密”を共有しよう!
 ネットでOK 感想ページ
近日OPEN!
 詳しくは公式HPまで
atsui-ai.com